

ヒットブランド の源泉

岩崎電気株式会社

EYE IWASAKI

岩崎電気株式会社 概要

本社所在地：東京都中央区日本橋馬喰町 1-4-16

創立：昭和 19 年（1944 年）8 月 18 日

代表取締役社長：伊藤 義剛

従業員数：単体：976 名

連結：1,975 名（2018 年 3 月 31 日現在）

事業内容：各種光源、照明器具、光環境機器（紫外線・赤外線・電子線応用）等の製造および販売

H P：<https://www.iwasaki.co.jp/>

沿革：

- 1944年 「岩崎電波工業(株)」として創立
- 1945年 「岩崎電気(株)」と改称
- 1949年 我が国初の白熱リフレクター電球を開発、「アイランプ」と命名
- 1952年 商標を現在の商標EYEに改定、屋外用リフレクターランプ、ホルダの生産開始
- 1955年 水銀ランプの自主生産に着手
- 1960年 埼玉製作所竣工、水銀ランプ、各種照明器具の生産開始
- 1963年 ナトリウムランプ開発
- 1967年 トンネル非常警報装置、内部照明式道路標識板など交通安全機器を開発
- 1968年 メタルハライドランプ「アイマルチメタルランプ」を商品化
- 1970年 「アイハロゲンランプ」を開発、世界10ヶ国で特許を取得し、照明界に新時代を築く
- 1974年 茨城製作所竣工、施設用蛍光灯器具の生産開始
- 1978年 世界初、150 ℓ m/Wの最高効率を誇る高圧ナトリウムランプ「アイサルクスエース」発売
- 1989年 小さな電力で強力な光を発するショートアークメタルハライドランプを商品化
- 2006年 LEDユニット・LED照明器具シリーズ「LEDiOC(レディオック)」発売
- 2010年 本社を日本橋馬喰町に移転、東京ショールーム「i Labo」オープン
- 2016年 「(株)つくばイワサキ」内に物流倉庫竣工
- 2017年 埼玉製作所内に研究開発棟「HIKARIUM(ヒカリウム)」竣工
- 2019年 創立75周年を迎える



今年創立75周年を迎える老舗照明メーカーの岩崎電気株式会社様。特に屋外照明の堅牢さ、多様なニーズに対応したラインナップには定評があります。

日本橋馬喰町のショールームで青山誠司 執行役員照明事業部副本部長、石井裕昭 商品企画開発部企画課主任、三浦和宏 照明事業企画推進部営業推進課長、加藤嘉宏 照明事業企画推進部営業推進課主任の4氏にお話しいただきました。

(文中での敬称は略させていただきます。)



右……石井裕昭 商品企画開発部企画課主任
 中央右…三浦和宏 照明事業企画推進部営業推進課長
 中央左…青山誠司 執行役員照明事業部副本部長
 左……加藤嘉宏 照明事業企画推進部営業推進課主任

ヒットブランド の源泉 Vol.21

編集部 まずは、皆様の簡単な

プロフィールから教えていた
 だけですか。

青山 平成3年に入社しまして、
 一貫して営業畑です。福岡営
 業所勤務が最も長く、昨年か
 ら本社で勤務しています。

三浦 私も営業畑でして、平成
 9年に入社し、札幌営業所に
 16年在籍した後、本社で営業
 企画に携わっています。

屋外照明の岩崎電気

石井 平成10年に入社しまして、
 すぐに製造部門、その後開発
 部門、3年前から商品企画を
 担当しています。

加藤 私は入社が平成19年、技
 術担当や研究部門、商品企画、
 営業部門など幅広く携わって
 います。

**全国8割のガソリンスタンドで
 「アイランプ」採用**

編集部 屋外照明に強い岩崎電
 気と言われるのには何か訳が
 あるのでしょうか。

青山 弊社の創立は1944
 年ですが、創立間もない
 1949年に日本初の白熱リ
 フレクター電球（内側に反射
 膜加工することで光の方向を
 コントロールした電球）「ア
 イランプ」を開発しました。
 1952年には「屋外でも
 使用でき、雨でも割れない電



LEDioc LED アイランプ
 E39 口金形
 LEDioc LED EYE LAMP
 E39-type lamp base

球を」というお客様のニーズにお応えした屋外用リフレクターランプと日本初のホルダを開発し、発売したところ、たちまち普及し、国内ガソリンスタンドの約8割に弊社のランプを採用して頂くことになりました。その後も、道路照明、トンネル照明、公園照明、スポーツ照明など様々な屋外照明に注力して開発してきたことで、「屋外照明に強い」という評価を頂けるようになったのだと思います。

スポーツのIWASAKI

編集部 スポーツ施設への採用も多いですね。

青山 弊社の特徴と言えるかも知れません。1964年東京オリンピックの際、国立競技場や当時世界最大級と言われた代々木総合体育館などの施設に「アイ水銀ランプ」が採用されたことは、業界で弊社の名前が知られるきっかけともなりました。

三浦 埼玉スタジアム2002、

横浜スタジアム、味の素ナショナルトレーニングセンター、ナゴヤドームなど日本のスポーツ史に名を残すさまざまなスポーツ施設で弊社商品を採用して頂いています。

青山 ナゴヤドームは（一社）照明学会による「第37回（2019年）日本照明賞」を受賞しています。

あらゆる生活シーンを照らす

岩崎電気のLEDシリーズ

「レディオック（LEDiocc）」

編集部 現在、御社の主力となっているブランドは何にならぬのでしょうか。

石井 LED需要の高まりを先取りし、2006年に発売したLEDユニット・照明器具シリーズの「レディオック（LEDiocc）」です。当初はポールライト数商品でしたが、その後防犯灯、道路灯などシリーズが急拡大し、2010年には世界初の屋内

外兼用100/200V共用

LEDランプ「レディオックLEDアイランプ」を発売しました。

青山 「時代の変化に合わせて幅広いニーズに応えられる光をLED照明でも創造し続ける」ことをコンセプトに、現在も街や公園、商業施設から屋内照明まであらゆる生活シーンに対応したラインナップの拡大を続けています。

編集部 名前の由来は。

加藤 LED (light emitting diode) IWASAKI Optical Control.

つまり、岩崎電気の配光コントロール技術・照明制御システムを用いたLED照明です。

変幻自在の街路灯

「TOLLICALL」

編集部 レディオックシリーズの中で一押しの商品をご紹介いただけますか。

加藤 既設ポールがそのまま使える、カスタマイズ街路灯の

「LEDiocc AREA TOLLICALL」が非常に大好評頂いています。

三浦 最大の特長が、既設の

ポールをそのまま活用できることです。マルチアダプタにより4種類のポール挿入寸法に適合しますから、事前の現地調査の手間を省く事が可能です。また、LED街路灯の導入を気軽にさせて頂けるよう、リーズナブルな価格を実現しました。

さらに、4つの明るさ、2つの光色、2つの仕上げが選べる、計16種類のバリエーションと豊富なオプションにより、お客様の好みに合わせた形に自在に変えることができ、どんな周囲環境、街並みにも調和します。

編集部 ネーミングはひよっと

して「取り替える」そのままですか。

石井 はい。ストックの交換需要をターゲットにしていますので、ご想像通りそのままなのですが（笑）、実はもう

カスタマイズ街路灯の LEDioc AREA TOLICA-L の特徴



4種類のポール挿入寸法に適合

- φ48.6
- φ60.5
- φ76.3
- φ89.1



4つの明るさ

- 水銀ランプ400W相当
- 水銀ランプ300~250W相当
- 水銀ランプ200W相当
- 水銀ランプ100W相当

2つの光色

- 昼白色タイプ
5000K相当
Ra70
- 電球色タイプ
2700K相当
Ra80

2つの仕上色

- ダークブラウン
- メタリックシルバー

16
種類のバリエーション

豊富なオプション



リーズナブルな価格

水銀ランプ 400W相当	水銀ランプ 300~250W相当	水銀ランプ 200W相当	水銀ランプ 100W相当
¥125,000 (税抜)	¥100,000 (税抜)	¥80,000 (税抜)	¥60,000 (税抜)

開発背景

編集部 開発の背景は。

三浦 ご存知のように、水俣条約により、2020年末まで水銀ランプの製造が禁止となりますが、なかなかストック需要でのLED化が進んでいないという現状があります。そこで、水銀ランプに代わるLEDを開発する必要があったこと、実際にLEDに替える際、手間やコストをかけずに気軽に取り替えてもらいたいという想いから開発に至りました。

編集部 開発するにあたって困難だったことはどんなことでしょうか。

石井 コンパクトなガラスグロームの大きさは変えず、こ

一つ隠された意味があります。英語の綴りとは違いますが、トータル・リニユール・カスタマイズ・LEDという意味を込めています。

編集部 なるほど。それは気が付きませんでした。

れまでの水銀ランプ100W
 ～400W相当の光をLED
 で確保しようとする、熱の
 影響も大きくなり、LEDの
 寿命に影響が出てしまいます。
 また、デザイン性の面から、
 熱を逃がすヒートシンクも付
 けられませんか。そこで、試行
 錯誤して形状を見直した結果、
 グローブの頭頂部は熱を逃し
 やすいアルミダイキャスト製
 にすることで、問題を解決す
 ることができました。



編集部 最後に、読者の電材卸
 店様へのメッセージを。

青山 電材卸店様が弊社に望ま
 れていることは、①岩崎電気
 の技術開発力を活かした付加
 価値の高い商品。②トンネル
 照明、道路照明など官公庁物
 件に強みのある弊社の情報網
 (営業力)。—この2点だと思
 っております。これからも、
 ご期待に応えられるよう、高
 付加価値商品の開発と営業力
 の強化によって電材卸店様と
 WIN・WINの関係を築いて
 いきたいと考えております。

新たな光を創造する 「HIKARIUM」

埼玉製作所(埼玉県行田市)内に
 ある岩崎電気テクノセンターの「HIKARIUM(ヒカリウム)」。

「ここから、未来の光が生まれる」
 をコンセプトに、研究開発・設計の
 各技術部門を集約した岩崎電気の
 技術開発の中核施設です。

最新鋭の分析計測機器、環境試験
 装置、試作加工設備を導入し、より
 高品質で低コストの高付加価値商
 品を提供していくことを目指して
 います。



1Fエントランス



導入されている複合環境試験装置

竣工は2017年10月。鉄骨構造
 地上4階建て、延床面積6,500
 m²、建築面積1,800m²。建屋は、
 旧日本家屋の門をモチーフにし、外
 観のフレームをゲート型にした特
 徴的なデザイン。日射の影響を考慮
 し、東西側は開口部を極力小さくし
 夏場の温度上昇を軽減、南北側は採
 光を取りこむように窓を大きくし
 ています。
 屋上には、創エネによる環境負荷
 削減のための太陽光パネルを設置。



岩崎電気テクノセンター「HIKARIUM」

最新の制御システム「DALI」を
 導入し、照明制御により照度と色温
 度を自動調節することで高い省電
 力化を実現しました。

また、アイデアをすぐに具現化で
 きるよう、技術開発スペースの横に
 試作エリアを設置。技術開発フロア
 の中央には、部門間のシナジー効果
 を促すためのコラボレーションス
 ペースを設置したことで、開発ス
 ピードの加速化に大いに貢献して
 います。

LEDioc AREA TOLICA-L

岩崎電気の
イチ推し!
ICHIOSHI
ご紹介

こんなことができます!



- 1 昼/夜で雰囲気をつかめる
- 2 選べるシーンとポール挿入寸法
- 3 光色と仕上り色もカンタン切换え
- 4 組合せは自由自在
- 5 選択した器具の価格がすぐに分かる



データダウンロードができる
完成したオプション情報PDFと商品画像、設置イメージをzipファイルでダウンロードできます。



ためして
みよう!



豊富な商品ラインナップと選べるオプションで変幻自在に姿を変えて、街並みに調和するカスタマイズ街路灯のLEDioc AREA TOLICA-L (レディオック エリアトリカエル)。
WEBサイトで、豊富なオプションの自由自在な組み合わせと昼景、夜景やポール挿入寸法をカスタマイズして設置イメージをシミュレーションできます。

LEDioc TUNNEL KAENシリーズ



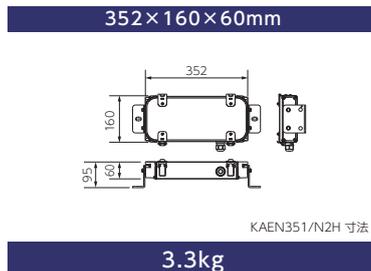
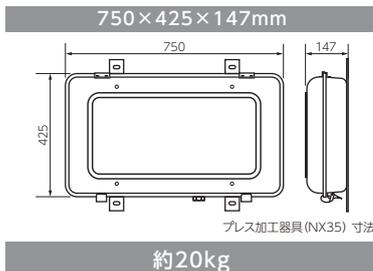
- 軽量・コンパクト
- 器具内で端子台接続が可能
- 既設取付寸法で置換えが可能
- 落下防止ワイヤ取付穴

LEDioc TUNNEL (レディオックトンネル) KAENシリーズは、トンネル用低圧ナトリウムランプに代わるLEDシリーズです。従来品と比べ、容積は約1/14、質量約1/6と軽量・コンパクトながら、明るさはそ

のまま、約10倍の寿命を実現しています。また、既設の取付金物をそのまま活用できることが大きな特長です。

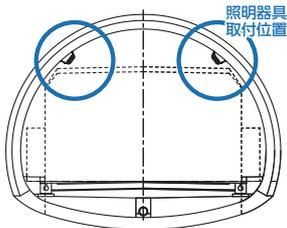
軽量・コンパクトボディ

高効率LEDモジュールの採用で、大幅な小形・軽量化を実現。軽量化により2点留めでの取付が可能となり、省施工も実現しました。設置環境に応じ、上側/下側の任意の位置に取付可能です。



容積 約1/14
質量 約1/6

取付の自由度がアップ



上下左右4点での取付



左右2点留めを実現

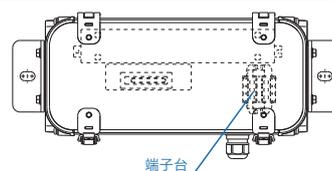


小形
軽量化

器具内で端子台接続が可能

照明器具内部に端子台を設けました。既設ケーブルの再利用が可能です。

※既設のケーブル等の再利用については、点検による劣化状況の確認が必要です。



落下防止ワイヤ取付穴

取付脚部に落下防止のワイヤが取付可能な穴加工を有しています。

※落下防止ワイヤは別途手配となります。

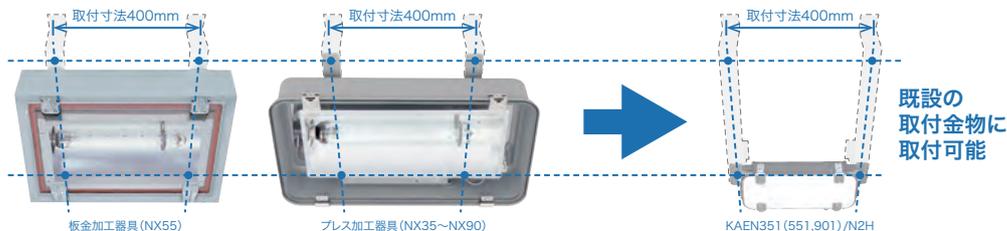


既設の取付金物をそのまま活用

LED照明器具の取付は既設器具の取付寸法に合わせているので、既設金物の再利用*が可能です。

※既設の金物等の再利用については、点検による劣化状況の確認が必要です。

KAEN351 (551,901) /N2Hの例



アジャストプレート

標準取付寸法は KAEN351 (551,901) /N2Hは 400mm、KAENP351/N2H、KAEN1351 (1801) /N2Hは 500mmです。

その他の取付ピッチの場合はアジャストプレートを用いることで、既設取付寸法に対応します。

